

科目名	人間と進化	
担当者	木下 昌也 / KINOSHITA, Masanari	
科目情報	教養科目3群 / 選択 / 前期 / 講義 / 2単位 / 1年次	
科目概要	授業内容	人間の社会、文化の様々な面に実はヒトの生物学的特徴が反映されている。本講義ではヒトの進化について見ながら人間（現代人）に共通する生物学的特徴について考察する。また、講義を通して進歩的なイメージでとらえられがちな「進化」現象の本来の意味についても知ってもらいたい。
	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・人間（現代人）の生物学的側面の特徴について知る。 ・「進化」のメカニズムについて理解する。
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> (1) 「進化」の意味 (2) ヒトとは (3) 霊長類の多様性① (4) 霊長類の多様性② (5) 霊長類の多様性③ (6) 進化の理論、進化の過程で起こってきたこと (7) 霊長類の進化 (8) ヒト化（ホミニゼーション）の理論 (9) ヒトの進化 (10) 脳の進化について (11) 現代人の変異の進化的背景 (12) 心理・行動の進化的背景① (13) 心理・行動の進化的背景② (14) 現代人のライフサイクルからみた人間性の本質 (15) 総まとめ 	
自学自習	事前学習	・前回までの学習についてノート、プリント等で振り返っておくこと
	事後学習	<ul style="list-style-type: none"> ・当回の学習についてノート、プリント等で振り返ること ・何回かおきに復習用の課題を課す
使用教材・参考文献	<p>【教】教科書は使用しない。授業中資料を配付する。</p> <p>【参】A. Zihlman 著 木村邦彦監訳『カラースケッチ ヒトの進化』廣川書店 1987年 長谷川寿一・長谷川真理子『進化と人間行動』東京大学出版会 2000年 馬場悠男編『別冊日経サイエンス 人間性の進化』日経サイエンス社 2005年</p>	
成績評価方法と基準	上記到達目標に関わる期末テストにおいて60点以上とった者を合格とする。	
備考	教員が指示する『読書』課題の遂行を、受講生の成績評価に加味、あるいは成績評価を受けるための前提とする。詳細は、授業中に説明する。	